

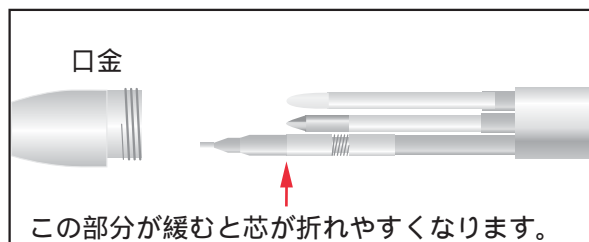
## 「多機能ペンの注意事項について」

製品の製造には万全を期していますが、単一のボディーに複数のペンを収納する、構造が複雑な多機能ペンは、「(シャープ芯の) 芯が出ない / 芯が折れる」などの故障が起きることがあります。

### ・先金のゆるみ

口金(くちがね)を外しシャープの先金に緩みがないか確認してください。(図参照)先金が緩んでいると、芯が真っ直ぐに保持されないため、ロックするたびに芯が折れてしまう場合がございます。

また、緩んだまま使用されますと、シャープの全長が長くなるため作動不良を引き起こす場合がございます。



### ・芯の収納

ペンを収納する時や他の筆記具を出す際には、芯を完全に戻してからサイドの ボタンを押すようにしてください。

芯が出たままですと、他の筆記具を出す際に芯と他の筆記具が干渉して芯が折れてしまう事がありますのでご注意ください。

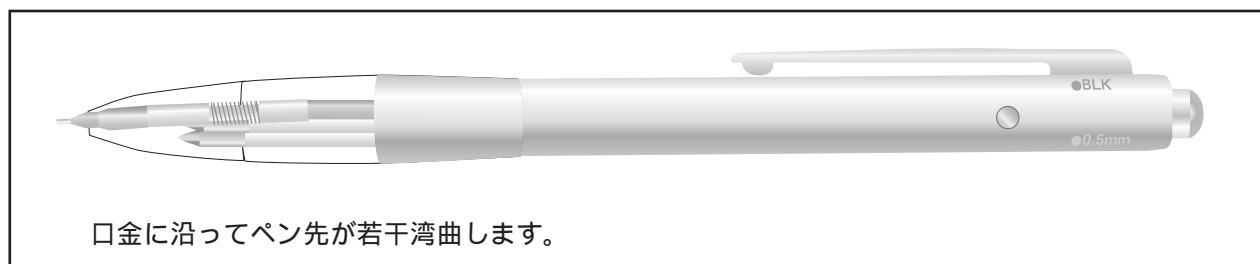
### ・筆記時の向き

多機能ペンは単一のボディーに複数のペンを収納する機構上、通常のシャープペンに比べ芯が折れやすい傾向があります。

(メカ部が真っ直ぐに出てこない事や収納の際のバネの衝撃など。)

また、筆記の際のペンの向きによって、パイプや芯に負荷がかかりやすくなります。

下の図を参照の上、筆記時は出来るだけペンを立てていただきますと芯が折れにくくなります。



この向きで使用すると  
芯が折れやすくなります。

パイプや芯に通常より  
力が加わりやすくなる。

